

室外ユニット仕様表

標準、耐塩害仕様の数値は
下表の標準仕様の値をご参照ください。



※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ	ハイブリッド空調システム(GHP室外ユニット標準機)	ハイブリッド空調システム(EHP室外ユニット標準機)
容量	450形	224形
相当馬力	16馬力	8馬力
		
仕様	標準仕様[臭気低減機能付]	標準仕様
機種名	ASGP450F2ZD	AEGP224F2
メーカー希望小売価格(室外ユニットセット価格)	7,140,000円	
仕様	臭気塩害仕様	塩害仕様
機種名	ASGP450F2ZDE	AEGP224F2E
メーカー希望小売価格(室外ユニットセット価格)	7,560,000円	

冷房能力(注1)	kW	45.0	22.4	
暖房能力(注1)	kW	50.0	25.0	
低温暖房能力(注1)	kW	50.0	18.5	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2245 × 1660 × 880	1525 × 930 × 765	
質量(注2)	kg	695	183	
電気特性 (注1)(注3)	電源	三相200V		
	始動電流	A	20	—
		消費電力	冷房	0.645
	暖房		0.505	6.53
	運転電流 三相	冷房	2.4	19.3
		暖房	2.0	20.8
力率	冷房	78	90.1	
	暖房	73	90.6	
燃料消費量(注1)(注4) 都市ガス13A、LPガス[12A]	冷房	37.8[39.0]	—	
	暖房	34.9[36.0]	—	
ガスエンジン	定格出力	kW	10.0	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター		
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイルFL-10000G	
冷却水	種類	アイシンクーラントS		
	濃度	%	50	
	凍結温度	℃	-20	
	封入量	L	19	
	冷却水ポンプ電動機出力	kW	0.13	
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	FVC68D		
	冷凍機油封入量	L	4.0	
	クランクケースヒーター	W	24×2	
冷媒	種類	R410A		
	封入量	kg	11.5	
空気吸込口	正面・後面・側面		後面・側面	
空気吹出口	上面			
定格騒音(注5) 音響パワーレベル	標準モード	dB	77	
	サイレントモード	dB	75	
運転音(注6) 音圧レベル	標準モード	dB	61	
	サイレントモード	dB	59	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2		
	定格風量	m ³ /min	291	
	電動機出力	W	255×1 321×1	
配管関係	冷媒ガス管	mm	φ28.6(注7)	
	冷媒液管	mm	φ15.9	
	冷媒配管位置	後面右下		
	燃料ガス管	R3/4		
	排気口	mm	φ100	
	排気口位置	上面		
排気ドレンホース	mm	φ15		
許容配管長 相当長/実長	m	190/165		
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m	40	
	室外ユニットが上	m	50	
室内ユニット間最大許容高低差(注8)	m	15		
外装塗装色 (マンセルNo.)	標準仕様	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2)近似		
	塩害仕様	—		
法定冷凍トン	RT	5.8		

(注1) GHPの冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627:2015条件にて当社測定基準により運転した値です。
EHPの冷房・暖房能力、燃料消費量はJIS B 8616:2015およびJRA4002:2013R条件にて当社測定基準により運転した値です。
冷房能力：室内側吸込空気温度27℃DB、19℃WB、室外側吸込空気温度35℃DB 暖房能力：室内側吸込空気温度20℃DB、室外側吸込空気温度7℃DB、6℃WB
低温暖房能力：室内側吸込空気温度20℃DB、室外側吸込空気温度2℃DB、1℃WB

(注2) GHPの標準仕様[臭気低減機能付]と臭気塩害仕様は同質量です。EHPの標準仕様と塩害仕様は同質量です。

(注3) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。

(注4) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³N/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。

(注5) 定格騒音 音響パワーレベルは、GHPはJIS B 8627:2015条件に、EHPはJIS B 8616:2015およびJRA4002:2013R条件に準拠した値です。

(注6) 運転音 音圧レベルは、GHPはJIS B 8627:2006条件に準拠した値、EHPはJIS B 8615条件に準拠し、(半)無響室換算した値で、実際の設置においては、運転条件や周囲の状態により多少値が高くなるのが普通です。

(注7) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。

(注8) 室内ユニット間許容高低差(m)は条件により異なります。詳しくはP.14をご参照ください。

※漏電遮断機(インバーターの場合は高調波対応品)を必ず設置してください。

※冷房または暖房の電流値が20Aを超える空調機は「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」対象機器となります。回路種別番号、換算係数は当社営業所までお問い合わせください。

※インバーター方式の空調機は高調波発生機器です。機器から発生した高調波は電源線を通り、他の設備や機器に異音、振動、発熱、誤作動などの影響を与えることがあります。詳しくは当社営業所までお問い合わせください。

※ハイブリッド空調システムはJIS B 8627、JIS B 8616およびJRA4002に規定された商品ではないため、グリーン購入法の適合を判断する対象から外れています。

燃料消費量の m³N/h単位への換算方法
$$m^3N/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$$
 ガス発熱量(kcal/m³)：10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ	ハイブリッド空調システム (GHP室外ユニットリニューアル対応機)	ハイブリッド空調システム (EHP室外ユニットリニューアル対応機)
容量	450形	224形
相当馬力	16馬力	8馬力
		
仕様	標準仕様 [臭気低減機能付]	標準仕様
機種名	ASYGP450F2ZD	AEYGP224F2
メーカー希望小売価格(室外ユニットセット価格)	7,320,000円	
仕様	臭気塩害仕様	塩害仕様
機種名	ASYGP450F2ZDE	AEYGP224F2E
メーカー希望小売価格(室外ユニットセット価格)	7,740,000円	

冷房能力(注1)	kW	45.0	22.4		
暖房能力(注1)	kW	50.0	25.0		
低温暖房能力(注1)	kW	50.0	18.5		
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2245 × 1660 × 880	1525 × 930 × 765		
質量(注2)	kg	700	183		
電気特性 (注1)(注3)	電源	三相200			
	始動電流	A	20	—	
		消費電力	冷房	0.645	6.25
	暖房		0.505	6.53	
	運転電流 三相	冷房	2.4	20.0	
		暖房	2.0	20.8	
力率	冷房	78	90.1		
	暖房	73	90.6		
燃料消費量(注1)(注4) 都市ガス13A, LPガス12A	冷房	37.8[39.0]	—		
	暖房	34.9[36.0]	—		
ガスエンジン	定格出力	kW	10.0	—	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター		—	
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイルFL-10000G		
		封入量	L	30	—
冷却水	種類	アイシンクーラントS		—	
	濃度	%	50	—	
	凍結温度	℃	-20	—	
	封入量	L	19	—	
	冷却水ポンプ電動機出力	kW	0.13	—	
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	FVC68D		—	
	冷凍機油封入量	L	4.7	3.5	
	クランクケースヒーター	W	24×2	33	
冷媒	種類	R410A		—	
	封入量	kg	11.5	6.3	
空気吸込口	正面・後面・側面		後面・側面	—	
空気吹出口	上面			—	
定格騒音(注5) 音響パワーレベル	標準モード	dB	77	80	
	サイレントモード	dB	75	—	
運転音(注6) 音圧レベル	標準モード	dB	61	58	
	サイレントモード	dB	59	—	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2		プロペラファン×1	
	定格風量	m ³ /min	291	160	
	電動機出力	W	255×1 321×1	390×1	
配管関係	冷媒ガス管	mm	φ28.6(注7)	φ19.1	
	冷媒液管	mm	φ15.9	φ9.5	
	冷媒配管位置	後面右下		正面・下面	
	燃料ガス管	R3/4		—	
	排気口	mm	φ100	—	
	排気口位置	上面		—	
	排気口レンホース	mm	φ15	—	
許容配管長 相当長/実長	m	190/165		—	
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m	40		
	室外ユニットが上	m	50		
室内ユニット間最大許容高低差(注8)	m	15		—	
外装塗装色 (マンセルNo.)	標準仕様	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2)近似		アイボリーホワイト (5Y7.5/1)	
	塩害仕様	—		ライトキャメル (2.5Y6.5/1.5)	
法定冷凍トン	RT	5.8		3.09	

(注1) GHPの冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627:2015条件にて当社測定基準により運転した値です。
EHPの冷房・暖房能力、燃料消費量はJIS B 8616:2015およびJRA4002:2013R条件にて当社測定基準により運転した値です。
冷房能力：室内側吸込空気温度27℃DB、19℃WB、室外側吸込空気温度35℃DB 暖房能力：室内側吸込空気温度20℃DB、室外側吸込空気温度7℃DB、6℃WB
低温暖房能力：室内側吸込空気温度20℃DB、室外側吸込空気温度2℃DB、1℃WB

(注2) GHPの標準仕様[臭気低減機能付]と臭気塩害仕様は同質量です。EHPの標準仕様と塩害仕様は同質量です。

(注3) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。

(注4) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³N/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。

(注5) 定格騒音 音響パワーレベルは、GHPはJIS B 8627:2015条件に、EHPはJIS B 8616:2015およびJRA4002:2013R条件に準拠した値です。

(注6) 運転音 音圧レベルは、GHPはJIS B 8627:2006条件に準拠した値、EHPはJIS B 8615条件に準拠し、(半)無響室換算した値で、実際の設置においては、運転条件や周囲の状態により多少値が高くなるのが普通です。

(注7) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。

(注8) 室内ユニット間許容高低差(m)は条件により異なります。詳しくはP.14をご参照ください。

※漏電遮断機(インバーターの場合は高調波対応品)を必ず設置してください。

※冷房または暖房の電流値が20Aを超える空調機は「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」対象機器となります。回路種別番号、換算係数は当社営業所までお問い合わせください。

※インバーター方式の空調機は高調波発生機器です。機器から発生した高調波は電源線を通じて、他の設備や機器に異音、振動、発熱、誤作動などの影響を与えることがあります。詳しくは当社営業所までお問い合わせください。

※ハイブリッド空調システムはJIS B 8627、JIS B 8616およびJRA4002に規定された商品ではないため、グリーン購入法の適合を判断する対象から外れています。

燃料消費量の m³N/h単位への換算方法 $m^3N/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$ ガス発熱量(kcal/m³): 10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

室外ユニット仕様表